



2026年2月12日

各位

会社名 ラクサス・テクノロジーズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 高橋 啓介  
(コード番号: 288A 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役執行役員 中尾 聡志  
(TEL 082-236-3801)

### 2026年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2025年5月13日に公表いたしました2026年3月期通期（2025年4月1日～2026年3月31日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 1. 2026年3月期通期業績予想の修正について

##### (1) 通期業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	3,077	448	442	335	15.90
今回修正予想（B）	2,192	167	163	83	3.23
増減額（B－A）	△885	△281	△279	△251	－
増減率（％）	△28.8	△62.7	△63.2	△75.2	－
（参考）前期実績 （2025年3月期）	2,564	590	569	435	20.69

##### (2) 修正の理由

当期の業績予想につきましては、2025年11月13日の「第2四半期決算発表」時点において、上期からずれ込んだ「ShaaS（シェアリング・アズ・ア・サービス Sharing as a Service）」の本格展開により、下期での売上回復を見込んでおりました。しかしながら、「ShaaS」における提携企業の獲得やシステム連携に当初想定よりも時間を要していること等により、通期の売上高は前回発表予想から885百万円下回る見通しとなりました。

売上高減少の要因については、当社の売上構成比（当初計画及び修正計画ともにサブスクリプション売上約75%、バッグ販売等約25%で変わらず）に基づき分析いたしましたところ、以下のとおりとなりました。

主力であるサブスクリプション収益（減少額 652 百万円）において、重要な KPI である顧客別単価は当期平均 8,951 円（前年同期比 65 円増、当初計画単価 [8,827 円] 比 124 円増）と計画どおり堅調に推移しております。一方で、獲得契約数（ダブルプラン含む）につきましては、計画していた 2026 年 3 月末時点の契約数 24,600 件に対し、着地見込みは 19,700 件（前期末実績 19,457 件）となる見通しであり、当初計画比で 4,900 件の下振れとなっております。

また、バッグ販売収益（減少額 233 百万円）におきましても、売上規模の拡大よりも適正価格での販売による利益確保を最優先する方針にて運用を行った結果、販売価格は計画どおりに推移したものの、販売点数が計画を下回る見込みとなりました。

なお、足元の状況といたしましては、契約数は第 3 四半期末（2025 年 12 月末）で 18,066 件と、中間期末（2025 年 9 月末）と比較して 1,177 件増加しており、収益基盤そのものは着実に拡大しております。

また、スマートキー型の新サービス「Lax-mochi（ラクモチ）」につきましては、2025 年 12 月に β 版をリリースし、本格展開に向けた実証データが順調に蓄積されており、同時に開発を進めておりましたバッグ資産の在庫共有システムの実装により、当社が保有する国内最大級のバッグ資産の収益価値を最大化して収益に繋げる体制の整備が実現しました。

利益面につきましては、広告宣伝費の効率化やその他経費の削減に努めてまいりましたが、上記要因による売上高未達に伴う売上総利益の減少額を補うには至らず、営業利益、経常利益、当期純利益等の各段階利益において、前回発表予想を下回る見込みであります。

今回の下方修正は、誠に遺憾ではございますが、今後の成長に向けた事業基盤は着実に強化されており、引き続き中長期的な企業価値向上に向けた取り組みを加速してまいります。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上